

令和元年度 経済委員会 県外視察の概要

1 参加委員

元木 章生（委員長）、北島 一人（副委員長）、黒崎 章、仁木 啓人、浪越 憲一

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
8月5日（月）	ヤンマー株式会社バイオイノベーションセンター倉敷ラボ （岡山県倉敷市）
	鳥取県販路拡大・輸出促進課（鳥取県鳥取市）
8月6日（火）	北栄町観光交流課（鳥取県東伯郡北栄町）

3 調査目的及び視察概要

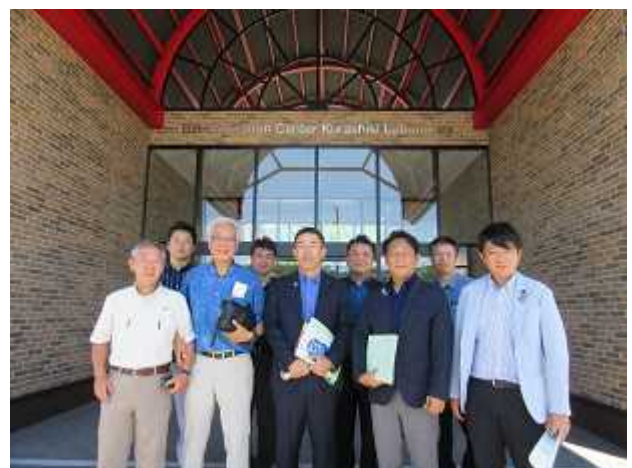
(1) ヤンマー株式会社バイオイノベーションセンター倉敷ラボ

(調査目的)

本県では、IoT、AI、ロボット技術等の新技術やビッグデータを活用した省力・高品質・安定生産を実現するスマート農業を推進している。そこで、施策の参考とするため、ヤンマー株式会社が培ってきた農業関連技術・商品やエネルギー関連技術を融合させ、食料生産の一貫体系を構築し、更なる効率化、付加価値向上を目指した研究を行っている「バイオイノベーションセンター倉敷ラボ」における研究開発の取組について調査する。

(視察概要)

ヤンマー株式会社バイオイノベーションセンター倉敷ラボにおける研究やICT技術を活用したスマート農業機器について説明を受けた後、施設を視察しました。



(2) 鳥取県販路拡大・輸出促進課

(視察目的)

本県では、伝統的工芸品として阿波正藍しじら織り、阿波和紙、大谷焼が経済産業大臣の指定を受けており、その「技」が継承されている。全国的に見て、伝

統的工芸品産業においては、後継者不足による技術承継が困難となっている。そこで、担い手となって技術を伝承する者を県内外に求め、技術を習得するための研修・滞在費や、県内の国・県指定伝統工芸品製作の後継者等が行う中・長期県外研修のために必要な経費などを支援することにより、技術の伝承と担い手の育成を図っている鳥取県の取組について調査する。

(視察概要)

鳥取県における伝統工芸品分野に関する人材育成，販路拡大の取組について説明を受けました。



(3) 北栄町観光交流課

(視察目的)

北栄町は、「名探偵コナン」の作者・青山剛昌氏の出身地であることから、「名探偵コナンに会えるまち」としてまちづくりを展開し、平成19年にオープンした「青山剛昌ふるさと館」には年間11万人を超える観光客が訪れ、うち約1割はインバウンド客が占めるなど、観光誘客・地域振興に高い効果を上げている。そこで、本県における観光誘客・地域振興に係る施策の参考とするため調査する。

(視察概要)

北栄町における漫画を活用した町おこしについて説明を受けた後、施設を視察しました。

